

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2023/11/13

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 0 %)

<展望> 『岡山コンビで人気するが波乱』

2 前回の久留米ミッドナイトを補充で走った① (上原)、それで疲れたのか、奈良ミッドそして前 2 日と信じられない不成績が続いてるのは不安しかないが、自力型不在のメンバーで、1 歳上の④ (丹波) だけでなく⑤ (磯田) に迄任された事で、どうやら逃げを覚悟した模様。その時は番手の (丹波) は、叶う限り援護する。上越の 3 人は話をして各々に一人、何をやるかは想像出来ないが、2 日目の動きは良かった② (赤石) は自力を残してるし、それは③ (鈴木) にも当てはまる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 上原直樹 内から来られるとは油断した。前で何かやる。
- △ 2 赤石 聡 逃げる気持で斬ったんですよ。単騎でやる。
- × 3 鈴木 浩 赤石さん・健 (中山) と話をして、僕も決めず。
- 4 丹波福道 竜太 (野上) に付いて行けたし、調子は大丈夫。上原。
- 5 磯田義則 博一 (五十嵐) が頑張ってくれた。岡山の 3 番手。
- 6 中山 健 仕掛けたが、全く力が入らないんですよ。単騎。

<展開予想>

← 【1】 4 5 【2】 【3】 【6】

<穴を探る> 動ける (赤石) が狙い。 2 = 3

2 車単 1 = 4 1 - 2 1 - 3

3 連単 1 = 4 - 2 3

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『積極果敢「渡辺福」先行1車の有利』

初日予選の①(渡辺福)は、123期峯口司を相手に逃げて3着に粘ったのに、準決勝は新人2人を相手に単騎を選択してはどうにも成らず、一人だけ離れてゴールしたのは理解出来なかったが、このメンバーは完全な逃げ1車で点数も最上位なら押し切るしかないのでは。番手は同県先輩④(福間)、気力とテクニックで守り抜く。②(岡田)⑥(木村)の北日本迄東は並んだ事で、悪くない③(五十嵐)は⑤(江口)に任された事で(渡辺福)の番手で勝負するしかないかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 渡辺福太郎 スタートで躊躇してしまった。先輩と決める自力。
- ×2 岡田哲夫 前が上がったので反応したんですよ。神奈川の3番手。
- △3 五十嵐博一 脚は溜まっていたので頭迄伸びても良かった。前々。
- 4 福間 力 1車で来てくれたら何とか成ったかも。福太郎(渡辺)。
- 5 江口晃正 前に離れたが、ナイスリカバリーで人気に応えた。五十嵐。
- 6 木村元信 江口さんに踏み負けした。哲夫(岡田)。

<展開予想>

←【1】426【3】5

<穴を探る> (渡辺)の逃げ切りで(江口)。1-5

2車単 1-4 1-3 1-2
3連単 1-4=2 1-3-5

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 80%)

<展望>『岡山トリオで独占する構成』

勝ち上がりの妙で岡山の自力型3人が同じレースに成り、話をしたが別線の選択肢はゼロで結束する事に成り、「逃げ」を貫いて来た②(野上)が「俺が一番前」と言った事で、①(大槇)と④(合地)は(大槇)の方から「同門には割り込めないので3番手」を受けて(合地)が兄弟子(野上)の番手に成る。他の4人は連携せず、各々では何をやっても敵し過ぎると想定。そこでの狙いは、点数上位の(大槇)と番手(合地)の首位争い。尚⑥(村本)は、岡山の後位。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大槇大介 踏むのは早いと思って待ってしまった。岡山の3番手。
- △2 野上竜太 本当は突っ張りたかったんですよ。岡山が一番前。
- 3 藤本龍也 他人を当てにしたのが全て。こゝは自分でやる。
- 4 合地登汰 1周しか逃げてないのにタレては。話をして兄弟子、野上さん。
- ×5 菅原洋輔 峯口君が突っ張ると思って、あの位置に居た。自分でやる。
- 6 村本慎吾 後方に成り、踏み遅れてしまった。岡山から。
- 7 竹下 翔 櫻木に付いて行けなかった。決めず。

<展開予想>

←【2】416【3】【5】7

<穴を探る> 無欲の(野上)が押し切る。2-1 2-4

2車単 1=4 1-2 4-2
3連単 1=4-26

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 80%)

<展望>『逃げる「矢田」を「高橋義」が残す』

2日目の①(高橋義)は関根彰人に任された事もあり、鐘で6番手に成るや躊躇する事無く仕掛けた事で3着に沈んだが、内容は光ったので自力でも良かったけど、それでは③(矢田)を岡山に使われると思ったのか、任せて番手の仕事を全うする。2日間逃がして貰ってない(矢田)は最終ホーム・バックは握る意気込み。⑤(加藤)迄の九州ラインは強力過ぎる。岡山の2人は「何かやる」の②(守安)に④(光畑)で並ぶが、厳しいのは否めない。一走毎に良く成ってる⑦(倉松)の自力に任せたのは四国の先輩⑥(岡崎)。

<出場予定選手コメント>

- 1 高橋義秋 仕掛けたタイミングはバッチリ。矢田さんの番手。
- × 2 守安政雄 見てから踏んだにしては伸びた。自分でやる。
- 3 矢田 晋 こゝ迄7着が続けば自力も考えもんですね。自力。
- 4 光畑政志 脚に余裕はあった。再度、守安さん。
- △ 5 加藤大輔 如何なる理由があろうと離れては。高橋(義秋)。
- 6 岡崎昭次 内から来てたし厳しかった。倉松に任せる。
- 7 倉松 涼 組み立ては悪くなかったが力不足。自分で。

<展開予想>

←【3】 15 24 【7】 6

<穴を探る> (矢田)を使う(高橋義)は負けない。

2車単 1-3 1-5 1-2
3連単 1-3=25

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『予選のパワーと信じて「深瀬」の首位』

予選の①(深瀬)は赤板から逃げて約2周を半端ないタイムで押し切ったのに、準決勝は123期新人、青木瑞樹に軽く突っ張られるや6番手迄下げ、そこからカマシに行くかと期待したのに、やった事は形だけの仕掛けで7着したのは不可解でも力あるのは間違い無く、このメンバーでは余程のアクシデントでも生じない限り首位は不動視される。南関で⑦(藤田)がマークしても付いて行ける保証は無く、着以上に動けてる④(野崎)を敢えて対抗に。後は②(武田)が固める。補充の⑤(高田)は⑥(白川)に任された事で一度は動くか。

<出場予定選手コメント>

- 1 深瀬泰我 見過ぎて仕掛け遅れるとは反省。自力。
- △ 2 武田良太 倉松が頑張ってくれた。こゝは野崎の番手。
- × 3 黒崎直行 上川が1着で良かった。こゝは南関東の後。
- 4 野崎将史 レースは作れたけど、まだまだですね。自力です。
- 5 高田真幸 (補充)
- 6 白川有司 補充で来る真幸(高田)が何をやろうと任せる。
- 7 藤田和彦 バック踏んだ事で付いて行けなかった。深瀬の番手。

<展開予想>

←【1】 73 【4】 2 【5】 6

<穴を探る> (深瀬)の首位で(藤田)。1-7

2車単 1-4 1-2 1-3
3連単 1-4=2

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 65%)

<展望>『好調「高橋優」先頭の九州ライン優勢』

予選で負けたウサを晴らすかの様に2日目は強烈パワーで一時は後続を引き離れた⑥(高橋優)、凄いスピードで捲って来た山口龍也にタイヤ差迄迫られたが、押し切ったのが今回の調子、特選シードの①(寺崎)に任されたなら迷う事無く先行勝負。(寺崎)は本人が言ってる様に悪くないであれば、逆転が本命。力ある⑤(関根彰)迄の九州トリオは強力過ぎる。自力と思われる②(日浅)には予選同様、④(近藤)が岡山コンビ。やっと自力を出せるメンバーに成り、張り切ってる③(増田)は⑦(金子)と2車でも先行基本か。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 寺崎祐樹 前が踏んでからじゃないと踏めない。初の高橋優。
- 2 日浅保幸 範昌(近藤)に又任されたんですね。自分で。
- × 3 増田利明 単騎は難しい。金子さんに任されたので自力・自在。
- 4 近藤範昌 青木が強くて、それでも2着には入りたかった。日浅さん。
- △ 5 関根彰人 鐘で行ってくれた高橋義さんを3着に沈めては。九州で3番手。
- ◎ 6 高橋優斗 反省はあるが、逃げ切れたので悪くない。自力。
- 7 金子兼久 深瀬に任せたので仕方無い。こゝは増田君。

<展開予想>

←【6】15【2】4【3】7

<穴を探る> (増田)の捲りが狙い。 3=7

2車単 1=6 1-5 6-5

3連単 1=6-5

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『先行職人「佐々木孝」を抜擢』

準決勝の⑤(佐々木孝)は、突っ張る気満々だった123期新人、篠田幸希を赤板で叩き、そこからは絶妙なペースで押し切りを狙ったが、寺沼将彦の痛烈差の前に沈んでも、調子良いのは間違い無く、このメンバーは動ける選手は居ても逃げるのは一人しか居らず、油断せぬ事か。東ラインで⑦(長沼)が番手に成る。先輩①(中園)の前に成った②(佐藤)の自在は「先行」は無く、捌きが9割で残り1割が捲り。西九州コンビで前に成った⑥(山口)がやってる事は逃げでも捌きでもなく捲り、それでも④(佐々木翔)は任せている。

<出場予定選手コメント>

- × 1 中園和剛 内でしたね。それでも3着が精一杯だったかも。健太(佐藤)。
- △ 2 佐藤健太 初日より良かった。中園先輩に迷惑掛けない自力・自在。
- 3 藤原 浩 脚は問題無いんだけどね。先手ラインとしか。
- 4 佐々木翔一 併走に成り、きつかった。龍也(山口)。
- ◎ 5 佐々木孝司 残れると思ったが、スピードが違った。2車でも自力。
- 6 山口龍也 届くと思ったが、優斗(高橋)が強かった。自力・自在。
- ◎ 7 長沼謙太 脚は徐々に良く成ってる。佐々木孝司さんの番手。

<展開予想>

←【2】1 3【6】4【5】7

<穴を探る> 佐賀コンビで連独占。 4=6

2車単 5=7 5-2 5-1

3連単 5-7=12

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%)

<展望> 『123期5人の争いは「橋本」が制す』

準決は受けて立ったにしても6番手に成り、仕掛け遅れて自ら特別昇班の道を閉ざした②(橋本)、これで変なプレッシャーから解放されたら、西九州の固い絆で結ばれてる①(峯口)が前を申し込んだ事で3連覇は決めたも同然。準決の捲りは強烈だった③(櫻木)、未だに優勝が無いのは信じられないパワー、⑦(秋永)に任されても狙うは初V決める捲り戦。予選とは別人だった準決勝の④(石川)がやりたいのは、親子程年齢が違う⑥(川添)を連れての「先行」。そしてもう一人単騎⑤(宮道)迄伯仲。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 峯口 司 このまゝではダメなので修正します。橋本さんの前で。
- ◎ 2 橋本宇宙 連勝は止まったが、気持ち切り替えて峯口の番手。
- 3 櫻木雄太 僕の1番得意な展開に成った。優勝する自力。
- × 4 石川航大 初日の事があったので逃げると決めてた。自力。
- 5 宮道良輔 やらかしてしまい、大槓さんに悪い事した。単騎自力。
- 6 川添輝彦 峯口には付いて行けたので。同支部の石川航。
- 7 秋永共之 流れは良いですね。同県の櫻木。

<展開予想>

←【1】2【3】7【4】6【5】

<穴を探る> 地元(櫻木)の優勝。3-4 3-5

2車単 2=3 2-1 2-4
3連単 2-3=14

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『今回の「青木」はデビュー以来一番の調子』

鳥取から中央大学に進み、そこで結果を残してプロ入りしたエリート⑤(青木)、チャレンジは無傷の9連勝で特別昇班後も勢いは止まらず、5場所消化して4度の優出は順調な上に、脚質マッチの小倉バンクは正に「水を得た魚」状態、予選は捲りで準決は突っ張り2周先行の連勝は光って居り、初Vは3連勝で決める。番手に成ったのは、西と言う事で同級生③(宮崎)。優勝候補筆頭の①(渡邊晴)は決めずに狙いに行くと思われたのに、2日間④(上遠野)には世話に成ってるを理由に北の3番手は生き様。連日のスピードは来期のS級が楽しみな⑥(上川)に任せしたのは②(寺沼)。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 渡邊晴智 展開だけは仕方無い。2日間世話に成った上遠野の3番手。
- × 2 寺沼将彦 篠田は内に詰まっていたので踏ませて貰った。上川は2度目。
- 3 宮崎大空 青木が強かった。西で青木の番手を主張、勿論初。
- 4 上遠野拓馬 上川君には追い付くと思ったが強かった。積極的に自力。
- ◎ 5 青木瑞樹 小倉バンクは走り易い。突っ張りは作戦通り。優勝する自力。
- 6 上川直紀 突っ張られたのでカマンに切り替えた。連勝の勢いで自力。
- 7 関根崇人 孝司(佐々木)さんのお蔭で決勝に乗れた。上遠野の番手。

<展開予想>

←【4】71【5】3【6】2

<穴を探る> (上川)の捲りに(寺沼)。2=6

2車単 5=3 5-1 3-1
3連単 5=3-12